

やまぎん県民ホール

野外シネマ

やまぎん県民ホールイベント広場初の野外上映会！
山形の夏を力強く彩る太鼓の響きをご堪能ください。
世界各国のグルメが楽しめる
WORLD MARKET も同時開催！



※イラストの内容はイメージです。

2022

8/21日

【参加無料】

やまぎん県民ホール イベント広場 (JR山形駅西口徒歩1分)

- ▶16:00~21:00 WORLD MARKET
- ▶17:30~ 鑑賞席開場 ※1 ※2
- ▶18:00~18:30 和太鼓演奏(太恵)
- ▶18:30~19:00 豊田利晃監督トーク
- ▶19:00~20:30 映画『戦慄せしめよ』上映

※1.事前申込(無料・全席自由)いただいた方は、鑑賞席にてご覧いただけます。

※2.立ち見はどなたでもご覧いただけます。

※3.雨天の場合は館内(スタジオ2)にて上映いたします。事前申込のない方は鑑賞いただけません。

※4.やむを得ない事情により内容が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。



上映
作品

太鼓芸能集団 鼓童、初の主演映画!!

『戦慄せしめよ』

【監督・脚本】豊田利晃 【音楽・演奏】日野浩志郎 【演奏】太鼓芸能集団 鼓童
【企画・制作】越島 2021年 / 日本 / 89分 <https://etto.world/posts/01>

お問い合わせ やまぎん県民ホール

■TEL.023-664-2220 (火曜休館を除く9:00~22:00)

■<https://yamagata-bunka.jp>

主催：山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんなのやまがた
共催：認定 NPO 法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 / 山形県

鑑賞席
(無料・全席自由)

要事前申込
《インターネット受付のみ》

- 申込受付期間
2022年7月29日(金) 10:00~
8月19日(金) 23:59
- 定員…100名(先着)
※定員に達し次第、受付終了

鑑賞席申込は
こちらから



『戦慄せしめよ』

監督：豊田利晃 / 2021年 / 日本 / 89分

佐渡島に流刑された世阿弥のような幽霊が道を歩いている。男は能面を被り、岸壁に立つと火のついた松明で空を叩く。時空を超え、現代の岸壁で裸で太鼓を叩く鼓童の男。太鼓の音は燃え盛る炎のように高まり物語が始まる……

プロデューサーから、日野浩志郎と鼓童の演奏を佐渡島で撮影して欲しいと依頼を受けた。僕は佐渡島に10日間ほど滞在して、この島が持つ浄土性に魅かれた。浄土は島の生活と共にあった。この島に流された世阿弥を調べ、宮本常一を調べ、田耕を調べた。田耕は70年始め、演奏経験のない若者を全国から佐渡島に集め、「佐渡の國 鬼太鼓座」を作った。その活動の中で製作された映画『ざ・鬼太鼓座』は加藤泰監督の遺作となった。その映画に誘われた。田耕と訣別した「佐渡の國 鬼太鼓座」の座員達は「太鼓芸能集団 鼓童」として活動を続けたが、佐渡島に若者が集まり、太鼓を叩き続けるという生活は今も変わっていない。その集団生活が残っていることを美しく思う。「すべては叩くという行為からはじまる」とは中上健次が鼓童を見て書いた言葉。その言

葉の意味を追求してみようと思った。2020年の終わり、コロナの感染が爆発的に広がる東京を抜け出し、記録的な豪雪が降る佐渡島で僕たちは映画を撮影していた。南から北に抜ける洞窟の中で想像を巡らせた。願という集落にある賽の河原の地蔵菩薩は誰にも気づかれずに祈りを続けている。鼓童たちは鼓童村で毎日、太鼓を叩き続けている。音楽映画という言葉では簡単に括れない、リズムの中に思想とドラマが存在する。目に見えない映画を撮りたいと思った。心の中に深く突き刺さる音を撮りたかった。佐渡島が浄土のように見えた。浄土はここにある。畏れることは何もない。ただ、ここにいることに戦慄を覚えた。

「戦慄は人間のもっとも深い精神の部分だ」ゲーテ『ファウスト』
2021年1月5日 豊田利晃



豊田利晃 プロフィール

1969年3月10日生まれ。大阪府出身。91年、『王手』（阪本順治監督）の脚本で映画界にデビュー。98年に初監督を務めた『ボルノスター』で日本映画監督協会新人賞受賞を果たす。その他『青い春』『ナイン・ソウルズ』『空中庭園』などの作品で知られる。2019年、短編映画『狼煙が呼ぶ』公開。自伝『半分、生きた』を出版。2020年4月11日、小笠原諸島を舞台としたドキュメンタリー映画『プラネティスト』、同年7月24日『破壊の日』公開。『破壊の日』は全世界で2020年7月24日に公開され、イタリアのオムレ・ロッセッキオ国際映画祭2020で監督賞を受賞。日本映画のベスト1と絶賛された。2021年7月24日、3年連続となる新作『全開切腹』を発表。窪塚洋介を主演に迎え、真っ向から「生き方の美学を問う」作品は話題を呼び、今後の行方に注目が集まっている。
<https://www.toyodafilms.net/>

太恵 TAISHIN



太恵の「恵」は「徳」の別体で、まっすぐな心で太鼓に向かうという思いを込めています。私たちは、わざの伝承理論と日々の稽古を大切にしながら、舞台演奏や各地のイベント等における演奏活動を通じて、和太鼓演奏の伝承と発展に努めています。 太恵 川口幾太郎

WORLD MARKET

Presented by
山形国際ドキュメンタリー映画祭
YAMAGATA International Documentary Film Festival



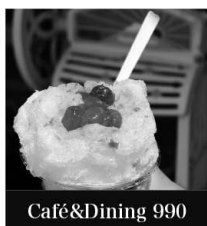
自家焙煎珈琲ひぐらし



YUKIHIRA COFFEE



カジワラ珈琲



Café&Dining 990



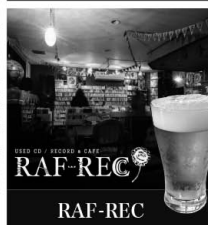
ZORO'S HOTDOG STAND



ISLAND PEAK



米沢ジャックスブルワリー



RAF-REC



ニコル食堂



SLOW JAM・little JAM



0035 BY KIKYOKAWAYA



アル・ケッチャーノ コンチェルト

野外上映に合わせて、世界各国のグルメが楽しめる屋台&キッチンカーをご用意します。真夏の夕涼みタイムにお友達やご家族とぜひ遊びにいらしてください。また、上映前16時〜18時のワールドマーケットエリアの音楽は西口のレコ屋ことRECORDがセレクト！
大人は世界のビール片手に、子どもはかき氷を片手に体を揺らしてみませんか？そして、暗くなったら映画を観ながら屋台で世界の夜ご飯を。

ご来場の皆様へ

▶感染症対策を実施して開催いたします。

- 体調不良を感じる方はご来館をお控えください。○手指の消毒をお願いいたします。
- 飲食時以外はマスクの着用をお願いいたします。○他のお客様と十分な間隔を保ってご参加ください。
- 感染予防のため、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

▶ゴミのお持ち帰りにご協力をお願いします。▶飲酒運転は絶対にしないでください。

託児室のご案内《事前予約制》

▶対象年齢：生後6ヶ月〜就学前まで ▶料金：1時間500円

【ご予約お問い合わせ】やまぎん県民ホール TEL.023-664-2220(先着順)



やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)

〒990-0828 山形県山形市双葉町1-2-38 <https://yamagata-bunka.jp>

TEL.023-664-2220 FAX.023-664-2209

【休館日】毎週火曜日(祝日の場合はその直後の平日)および年末年始



※敷地内の「県民へばな駐車場」の収容台数は336台(有料)です。公共交通機関および近隣の有料駐車場もご利用ください。※駐車場は大変混み合います。時間に余裕をもってご来場ください。